

全日本教職員連盟団体総合共済会会員のみなさまへ

収入補償制度（GLTD※）は

ケガや病気により長期間仕事ができなくなったとき、収入を補償します。

※「団体長期障害所得補償保険」Group Long Term Disability(GLTD)



○団体割引20%が適用されています。

(注) 募集後のご加入実績(加入率、被保険者数、保険金額)により変更となることがあります。

○制度の詳細は右記QRコードからムービーにてご確認いただけます。

※携帯電話・スマートフォンで読み込みアクセスしてください(通信料がかかります)。

※ログインID・パスワードの入力欄にはそれぞれ「LTD」とご入力ください。



- ▶ 募集期間【2017年6月1日(木)～2017年8月31日(木)】
- ▶ 保険期間(ご契約期間)は2017年12月1日午後4時から1年間となります。
- ▶ **年に一度の募集です!** 詳しくは「収入補償制度のご案内」をご参照ください。

・このチラシは概要を説明したものです。ご加入にあたっては必ず、6月にお配りするパンフレットおよび「重要事項の説明 契約概要のご説明・注意喚起情報のご説明」をご覧ください。また、詳しくは「ご契約のしおり(普通保険約款・特約)」をご用意していますので、取扱代理店または引受保険会社までご請求ください。ご不明な点がございましたら、取扱代理店または引受保険会社にお問合わせください。

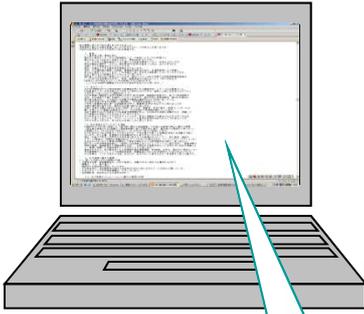
■取扱代理店

ジャパン・アフィニティ・マーケティング株式会社
〒163-1437 東京都新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー37F

■引受保険会社

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 公務部・営業第二課
(幹事会社 分担割合:95%)
〒103-8250 東京都中央区日本橋3-5-19 TEL:03-6734-9985
日本生命保険相互会社(非幹事会社 分担割合:5%)

あるGLTDご加入者様からのメールをご紹介します



この方は、製薬メーカーにお勤めでしたが、がんを発症され、長期間の療養を余儀なくされました。

GLTDにご加入いただいていたためご自身が非常に安心できたことから、GLTDの必要性を痛感され、この保険制度をもっと広く世の中に周知するべきとのご意見を、メールにてお寄せいただいたものです。

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

●●●●●●●●部 ●●●●●課

●●●●●様

私の質問と考えを下記の通りまとめてみました。

保険業界に関する知識は皆無に近いので的外れなケースがあるとは思いますが、今後の対応を考える上でのご参考となれば幸いです。

1. 背景

1-1. がんを取り巻く環境の変化

国立がん研究センターがん対策情報センターの統計によると2010年新たにがんにかかった人は80万人を越えており、男性は約47万人です。・・・

----- 中 略 -----

1-2. 私のケース

2002年海外駐在からの帰任時健診で直腸がんが見つかり開腹手術、ステージ3bの腺がんでした。・・・(中略)・・・

2012年夏、軽い頭重感で近所の病院に行きCT、MRIの結果、脳腫瘍が発見され、直ぐに病院で手術、その後直ぐに肺にも転移していることがわかり、脳は手術と放射線療法、肺は化学療法と陽子線治療を行い、2013年末には肉眼では腫瘍は確認されない状況に至っている。・・・(中略)・・・

10年目に直腸がんの脳と肺への遠隔転移がわかり、生存率は10%以下だと悟りましたが、治療の進歩等に助けられ、最初の山を乗り越えた感じでした。

治療と治療の合間に2度ほど会社に復帰しましたが・・・(中略)・・・1週間の出勤後ダウンし、2013年夏から休職に入っています。

会社の規則では2015年夏までの休暇期間があり、**その時点の体調で復職するか、退職してGLTDのお世話になるか決めようと考えてます。**

GLTDがあることを知ってどれだけホッとしたか、貯金と退職金で60才までならぎりぎり大丈夫かなーと思ってましたが、サラリーマンにとって毎月の安定的な収入が少しでもあることが、どれだけ安心できるか、ありがたさを身にしみて感じています。

----- 後 略 -----

GLTDは、万が一のときの収入が補償されますので、本当に助かる制度です。

この機会に是非ともご加入をご検討ください。

メモ欄